

令和4年度8月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度当 初比 (%)	前年度同 期比 (%)
一 般 会 計	21,194,327	795,375	21,989,702	5.7	8.2
特 別 会 計	9,354,705	504,828	9,859,533		
国民健康保険事業	4,282,124	109,344	4,391,468	2.6	3.9
土地取得事業	298,471	236,110	534,581	124.8	778.3
三石財産区管理事業	4,649	923	5,572	19.9	18.6
後期高齢者医療事業	638,323	1,994	640,317	0.3	1.6
介護保険事業	4,056,356	140,799	4,197,155	3.5	-9.3
予防サービス事業	22,738	78	22,816	0.3	-93.9
飲料水供給事業	29,207	8,580	37,787	29.4	18.9
駐車場事業	22,837	7,000	29,837	30.7	-43.6
事 業 会 計	10,112,732	321,151	10,433,883		
下水道事業	3,869,073	305,939	4,175,012	7.9	-4.8
病院事業	6,243,659	15,212	6,258,871	0.2	5.7
合 計	40,661,764	1,621,354	42,283,118		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第5号）は、歳入では、前年度繰越金の確定、普通交付税の交付決定に伴う調整、財政調整基金繰入金の計上など、歳出では、マイナンバーカードの普及促進と地域活性化のための電子地域ポイント制度の導入に係る経費、市民及び職員を対象とした新型コロナウイルス抗原検査キット購入費、こども第三の居場所（伊部地区）新設設計委託料、日本遺産の追加認定を受けて北前船寄港地をPRするため市内JR各駅への看板の設置及び大多府島内の構成文化財周辺の環境整備のための経費、備前焼の販売促進や後継者の育成支援のため新設する備前焼振興事業補助金、香登駅バリアフリー化のためスロープを整備する香登駅前整備事業費、東鶴山地区内の佐山と鶴海との集落間を結ぶ東鶴山136号線（L=150m W=5.0m）の整備事業費、企業債の繰上償還に充てるための下水道事業会計繰出金、各学校の実情に合わせて備品等を整備する学校応援事業費、寄附金により備前中学校、片上小学、片上認定こども園に備品等を整備する環境整備事業費、伊部運動公園に複合遊具（インクルーシブ）を設置するための事業費などを計上したほか、人件費の調整、繰越明許費及び債務負担行為の設定並びに地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ7億9,537万5千円を追加し、予算総額で219億8,970万2千円となっ

た。

(単位 千円)

事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
マイナンバーカードの普及促進と地域活性化のための電子地域ポイント導入事業	0	14,472	14,472	事業推進課 市民課
抗原検査キット購入費	2,232	28,050	30,282	総務課 保健課
こども第三の居場所(伊部地区)新設設計委託料	0	2,321	2,321	こども家庭課
日本遺産PR事業	0	8,670	8,670	農政水産課 文化観光課 教育文化振興課
備前焼振興事業補助金	0	4,000	4,000	備前焼振興課
香登駅バリアフリー化周辺整備事業	0	16,000	16,000	建設課
東鶴山136号線(L=150m、W=5.0m)整備事業	0	26,000	26,000	建設課
下水道事業会計繰出金	1,450,000	305,939	1,755,939	上下水道課
学校等環境整備事業(学校応援事業及び寄附金の活用)	0	18,040	18,040	教育総務課 幼児教育課
複合遊具整備費(伊部運動公園内)	0	23,320	23,320	社会教育課

《特別会計・事業会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)は、前年度繰越金の確定及び前年度実績の確定に伴う一般会計繰出金過年度分精算金等の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1億934万4千円を追加し、予算総額で43億9,146万8千円となった。

土地取得事業特別会計補正予算(第2号)は、土地開発基金を積み増しするための繰出金及び財源となる一般会計繰入金の前年度の計上のほか、伊部及び東片上地内の用地の先行取得に係る事業費などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2億3,611万円を追加し、予算総額で5億3,458万1千円となった。

三石財産区管理事業特別会計補正予算(第1号)は、前年度繰越金の確定及び管理地内の支障木伐採委託料の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ923千円を追加し、予算総額で557万2千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)は、前年度繰越金の確定及び前年度実績の確定に伴う一般会計繰出金過年度分精算金の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ199万4千円を追加し、予算総額で6億4,031万7千円となっ

た。

介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定及び前年度実績の確定に伴う国県支出金等過年度分精算金、一般会計繰出金過年度分精算金のほか、国庫補助による市内介護施設の自家発電設備整備のための地域介護・福祉空間整備等施設整備費補助金の計上などの補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ1億4,079万9千円を追加し、予防サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ7万8千円を追加し、予算総額で42億1,997万1千円となった。

飲料水供給事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定及び市債の繰上償還に係る公債費の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ858万円を追加し、予算総額で3,778万7千円となった。

駐車場事業特別会計補正予算（第2号）は、前年度繰越金の確定及び市営駐車場整備基金繰入金金の増額並びに香登駅前駐車場用地費の計上を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ700万円を追加し、予算総額で2,983万7千円となった。

下水道事業会計補正予算（第1号）は、企業債の繰上償還に係る補正を行っている。

補正額は、収益的支出1,200万7千円を追加し、資本的支出2億9,393万2千円を追加し、支出総額で41億7,501万2千円となった。

病院事業会計補正予算（第1号）は、弁護士委託料及び損害賠償額確定に伴う損害賠償金（日生病院）並びに超音波診断装置購入費（吉永病院）などの補正を行っている。

補正額は、収益的支出に1,231万2千円を追加し、資本的支出に290万円を追加し、支出総額で62億5,887万1千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	一般会計繰出金過年度分精算金	0	1,609	1,609	保健課
土地取得事業	用地取得事業費（伊部及び東片上地内）	248,052	123,110	371,162	契約管財課
三石財産区管理事業	支障木伐採委託料	0	198	198	三石総合支所
後期高齢者医療事業	一般会計繰出金過年度分精算金	0	2,323	2,323	保健課
介護保険事業（介護保険事業勘定）	地域介護・福祉空間整備等施設整備費補助金	0	44,500	44,500	介護福祉課
飲料水供給事業	公債費（繰上償還）	4,391	8,063	12,454	上下水道課
駐車場事業	駐車場用地購入費（香登駅前）	0	7,000	7,000	建設課

下水道事業	企業債繰上償還補償金	0	12,007	12,007	上下水道課
	企業債繰上償還元金償還金	1,300,256	293,932	1,594,188	
病院事業	超音波診断装置購入費	0	2,900	2,900	吉永病院
	弁護士委託料及び損害賠償金	0	12,312	12,312	日生病院